



-参加費-
会 員 : 2,000円
非会員 : 5,000円

スマート農業がもたらす 食とライフスタイルの変化 ～データ駆動型アナログ社会の実現に向けて～

日時

2019年

6月6日

木

13:00-17:00 (受付12:30～)

開催場所: 東京大学 生態調和農学機構(西東京市)
〒188-0002 東京都西東京市緑町一丁目1番1号

セミナーテーマ&スケジュール

- 13:00～13:10 開会の挨拶
二宮 正士氏
(東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構特任教授 一般社団法人ALFAE 副会長)
- 13:10～14:00 「スマート農業研究における最新動向」
平藤 雅之氏
(東京大学大学院農学生命科学研究科国際フィールドフェノミクス研究拠点特任教授 一般社団法人ALFAE 副会長)
- 14:00～14:50 「AI/IoT活用から見える食とライフスタイルの変化」
石原 浩之氏
(キャノン株式会社イメージソリューション事業本部イメージソリューション22事業推進センター新規事業戦略推進担当主席)
- 15:00～15:40 圃場見学
- 15:50～16:40 「食・農エコシステムがもたらすデータ駆動型アナログ社会について」
亀岡 孝治氏
(三重大学大学院生物資源学研究科資源循環学専攻教授 一般社団法人ALFAE 会長)
- 16:50～17:00 まとめ・質疑応答

・講演題目は、講師の都合により変更することがあります。

申込方法 : お申込は下記URLをクリック頂き申込みフォームにご記入下さい。

<https://forms.gle/6sWYGMQhg7QCmBRa9>

締 切 : 2019年5月30日

定員 70名 になり次第締切させていただきます。

主 催 : 一般社団法人ALFAE

後 援 : ユビキタス環境制御システム研究会 / 一般社団法人日本生産者GAP協会
「知」の集積と活用の場 産学官連携協議会